



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 丸文株式会社

コード番号 7537 URL <http://www.marubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 象司

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 渋谷 敏弘

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日

TEL 03-3639-3010

平成28年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	127,741	△13.6	△435	—	△194	—	△379	—
28年3月期第2四半期	147,803	19.9	1,415	53.3	1,492	162.6	827	206.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △2,197百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 760百万円 (632.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△14.52	—
28年3月期第2四半期	31.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	109,385	43,596	35.1
28年3月期	106,513	46,338	37.9

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 38,375百万円 28年3月期 40,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	12.00	—	18.00	30.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	270,000	△3.4	1,900	△40.9	2,000	△39.8	900	△50.3	34.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	28,051,200 株	28年3月期	28,051,200 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,915,827 株	28年3月期	1,915,827 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	26,135,373 株	28年3月期2Q	26,135,633 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や底堅い個人消費により緩やかな回復が続いたものの、企業収益の改善や設備投資の持ち直しの動きは足踏み状態となりました。また海外景気の下振れリスクや英国のEU離脱問題など、海外経済の不確実性が高まり、先行きの不透明な状況が続きました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、自動車向けやデータセンター用のサーバーが堅調を維持し、スマートフォンは新興国での成長や高機能化によるメモリ製品の需要増加などもありましたが、TVやPCについては低調な状況が続きました。

こうした状況の下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、通信モジュール向け半導体の需要減などにより、前年同期比13.6%減の127,741百万円となりました。利益面では、急激な円高の進行によって、ドル建て取引における仕入と売上の計上時の為替レートの差が生じたことによる売上総利益の減少および退職給付費用の増加により、営業損益は435百万円の損失(前年同期は1,415百万円の営業利益)、経常損益は194百万円の損失(前年同期は1,492百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損益は379百万円の損失(前年同期は827百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(デバイス事業)

デバイス事業は、4月に連結子会社化した株式会社ケイティーエルの売上寄与により産業機器や自動車向けの半導体が増加した一方で、前年同期に好調であった通信モジュール向けの半導体が反動減で大幅に減少し、TVやPC向け液晶パネルも減少しました。その結果、売上高は前年同期比18.6%減の105,536百万円となりました。セグメント損益は、円高進行により売上総利益が減少したことにより983百万円の損失(前年同期は1,086百万円の利益)となりました。

(システム事業)

システム事業は、試験計測機器で電子部品組立検査装置の売上が大幅に増加し、レーザ機器でも産業機器組込み用の半導体レーザや医用機器向けLED光源の需要が増加、医用機器も堅調に推移しました。その結果、売上高は前年同期比22.0%増の22,205百万円、セグメント利益は前年同期比65.5%増の553百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は98,418百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,207百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が3,130百万円、商品及び製品が1,171百万円それぞれ減少した一方で、受取手形及び売掛金が7,171百万円増加したことによるものであります。固定資産は10,966百万円となり、前連結会計年度末に比べ664百万円増加いたしました。これは主にのれんが504百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、109,385百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,871百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は54,453百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,971百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が6,519百万円、未払法人税等が341百万円それぞれ減少した一方で、短期借入金が11,136百万円増加したことによるものであります。固定負債は11,335百万円となり、前連結会計年度末に比べ641百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が545百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、65,788百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,613百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は43,596百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,741百万円減少いたしました。これは主に為替換算調整勘定が1,253百万円、利益剰余金が849百万円、非支配株主持分が756百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は35.1%(前連結会計年度末は37.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年10月25日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました。

平成29年3月期の売上高は、通信モジュール向け半導体やTV向け液晶パネルの減少を見込み、前期比3.4%減の270,000百万円となる見通しです。利益面では、売上減少や上期における円高進行の影響、退職給付費用の増加により、営業利益は前期比40.9%減の1,900百万円、経常利益は前期比39.8%減の2,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比50.3%減の900百万円となる見通しです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間において、株式会社ケイティーエルの株式を新たに取得したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,096	10,966
受取手形及び売掛金	53,539	60,710
商品及び製品	24,765	23,594
仕掛品	150	193
繰延税金資産	857	812
その他	2,819	2,218
貸倒引当金	△17	△77
流動資産合計	96,211	98,418
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,558	3,654
減価償却累計額	△2,537	△2,580
建物及び構築物（純額）	1,021	1,073
機械装置及び運搬具	21	21
減価償却累計額	△21	△20
機械装置及び運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	2,069	2,064
減価償却累計額	△1,710	△1,665
工具、器具及び備品（純額）	358	398
土地	1,633	1,633
リース資産	141	141
減価償却累計額	△75	△88
リース資産（純額）	65	53
建設仮勘定	0	18
有形固定資産合計	3,079	3,177
無形固定資産		
のれん	—	504
その他	342	392
無形固定資産合計	342	897
投資その他の資産		
投資有価証券	3,014	2,978
繰延税金資産	644	849
その他	3,221	3,063
投資その他の資産合計	6,880	6,891
固定資産合計	10,302	10,966
資産合計	106,513	109,385

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,921	29,401
短期借入金	9,732	20,868
1年内返済予定の長期借入金	2	113
リース債務	48	41
未払法人税等	448	106
賞与引当金	860	970
その他	2,468	2,951
流動負債合計	49,481	54,453
固定負債		
長期借入金	8,500	9,045
リース債務	83	70
退職給付に係る負債	1,718	1,773
役員退職慰労引当金	147	88
資産除去債務	149	197
その他	94	160
固定負債合計	10,693	11,335
負債合計	60,175	65,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,214	6,214
資本剰余金	6,353	6,353
利益剰余金	28,287	27,438
自己株式	△1,630	△1,630
株主資本合計	39,225	38,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	465	415
繰延ヘッジ損益	△16	△54
為替換算調整勘定	1,096	△157
退職給付に係る調整累計額	△409	△204
その他の包括利益累計額合計	1,135	△0
非支配株主持分	5,977	5,220
純資産合計	46,338	43,596
負債純資産合計	106,513	109,385

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	147,803	127,741
売上原価	138,854	119,408
売上総利益	8,948	8,333
販売費及び一般管理費	7,533	8,768
営業利益又は営業損失(△)	1,415	△435
営業外収益		
受取利息	9	21
受取配当金	29	21
持分法による投資利益	191	212
為替差益	—	125
雑収入	144	81
営業外収益合計	374	462
営業外費用		
支払利息	95	125
売上割引	79	52
為替差損	50	—
雑損失	71	44
営業外費用合計	297	221
経常利益又は経常損失(△)	1,492	△194
特別利益		
固定資産売却益	51	0
投資有価証券売却益	26	—
投資不動産売却益	561	—
負ののれん発生益	27	—
その他	27	—
特別利益合計	693	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	15
減損損失	739	—
段階取得に係る差損	10	—
その他	4	2
特別損失合計	755	17
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,431	△212
法人税等	477	△1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	953	△210
非支配株主に帰属する四半期純利益	126	168
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	827	△379

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	953	△210
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△242	△50
繰延ヘッジ損益	△40	△37
為替換算調整勘定	190	△2,104
退職給付に係る調整額	△99	204
その他の包括利益合計	△192	△1,986
四半期包括利益	760	△2,197
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	567	△1,515
非支配株主に係る四半期包括利益	193	△682

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,431	△212
減価償却費	171	188
減損損失	739	—
のれん償却額	—	56
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	52
賞与引当金の増減額(△は減少)	50	△11
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△129	△59
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△172	221
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△11	—
受取利息及び受取配当金	△38	△43
支払利息	95	125
為替差損益(△は益)	231	△863
持分法による投資損益(△は益)	△191	△212
投資有価証券売却損益(△は益)	△26	—
投資不動産売却損益(△は益)	△561	—
負ののれん発生益	△27	—
固定資産除売却損益(△は益)	△50	14
段階取得に係る差損益(△は益)	10	—
売上債権の増減額(△は増加)	493	△3,385
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,691	3,510
仕入債務の増減額(△は減少)	△542	△6,398
その他	279	1,013
小計	△938	△6,004
利息及び配当金の受取額	86	181
利息の支払額	△95	△128
法人税等の支払額	△390	△557
法人税等の還付額	5	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,332	△6,505
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△327	△208
定期預金の払戻による収入	282	230
有価証券の取得による支出	△372	△219
有形固定資産の取得による支出	△85	△109
無形固定資産の取得による支出	△15	△29
投資有価証券の取得による支出	△631	△12
投資不動産の売却による収入	1,266	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△286
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	122	—
その他	320	27
投資活動によるキャッシュ・フロー	560	△607

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△6,235	5,759
長期借入れによる収入	30	—
長期借入金の返済による支出	△65	△58
配当金の支払額	△339	△470
非支配株主への配当金の支払額	△115	△73
その他	△18	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,744	5,143
現金及び現金同等物に係る換算差額	78	△1,103
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△7,438	△3,072
現金及び現金同等物の期首残高	21,512	13,702
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,074	10,629

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス 事業	システム 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	129,599	18,203	147,803	—	147,803
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	108	108	△108	—
計	129,599	18,312	147,911	△108	147,803
セグメント利益	1,086	334	1,420	△4	1,415

(注) 1. セグメント利益の調整額△4百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△5百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない投資不動産に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「デバイス事業」及び「システム事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において、「デバイス事業」セグメント567百万円、「システム事業」セグメント171百万円であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス 事業	システム 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	105,536	22,205	127,741	—	127,741
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	165	174	△174	—
計	105,545	22,370	127,916	△174	127,741
セグメント利益又は損失(△)	△983	553	△430	△5	△435

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△5百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△5百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない投資不動産に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。